

報道機関各位

日本で唯一の赤い城 首里城で見る「琉球の赤」 首里城公園企画展 「The Ryukyu Red」 マスコミ説明会 開催

首里城公園では、首里城公園企画展「The Ryukyu Red」のマスコミ説明会を4月19日(金)に開催します。国内で唯一の赤いお城である首里城で、琉球王国時代の赤い色をテーマとした企画展を初開催します。

首里城正殿は弁柄や朱などが用いられた「赤い王宮」であり、「巨大な琉球漆器」ともいえる建造物です。そんな首里城で琉球の工芸品に使われた「赤」にこだわった展示を行い、様々な色材(絵具)ごとに絵画・紅型衣裳・漆器・書跡などの作品を展示公開します。この機会に、琉球の赤が持つ美しさをご覧になってください。

【マスコミ説明会概要】

日時:2019年4月19日(金) 午前の部/10:00~11:00 午後の部/14:00~15:00

受付:首里城公園管理センター

※参加ご希望の方は、事前にご連絡ください。※開始15分前までにお集まりください。

※上記時間以外でも説明対応検討させて頂きますのでお気軽にご相談ください。

【首里城公園企画展「The Ryukyu Red」】

会期:2019年4月19日(金)~ 2019年7月2日(火)

場所:南殿2階特別展示室

琉球は周辺諸国との交易を通じて様々な文化を吸収して様々な工芸技術を磨いてきました。その美の結晶が国内で唯一赤い彩色で塗られた首里城正殿です。今回の企画展では、その首里城の赤を考えるため、琉球の工芸品を朱、弁柄、臙脂などの「赤」の色材(絵具)ごとに紹介します。工芸品だけでなく、めったに見られない首里城を塗った赤い原料や工芸品の原材料も展示紹介します。この機会に、色彩や明度のバリエーションが豊かな琉球の「赤」の世界をお楽しみ下さい。



朱を使った琉球漆器
鮮やかな「赤」が特徴です。



臙脂を使った紅型
臙脂はカイガラムシという昆虫が原材料です。美しい桃色が特徴です。



首里城公園企画展
王家の秘宝

黄金御殿特別展示室

2019年4月12日(金)~7月2日(火)

首里城内を彩った
孫億の『花鳥図』、
修復後「初公開」。



首里城公園企画展

The Ryukyu Red

南殿2階特別展示室

2019年4月19日(金)~7月2日(火)



首里城の彩豊かな「赤」の世界。

沖縄は今から140年程前まで、450年の歴史を持つ「琉球王国」という独立国でした。その王朝文化の象徴とされていたのが「首里城」です。王国の中心であった首里城は、歴代国王の生活の場であるとともに政治行政の場、様々な祭祀儀礼が行われる場であり、さらに外国からのお客様をおもてなしする外交の舞台でもありました。なかでも18世紀後半に重修された首里城正殿は、弁柄や朱などが用いられた「赤い王宮」であり、塗装技術の面から「巨大な琉球漆器」とも表現できる建造物です。

琉球は周辺諸国との交易を通じて様々な文化を吸収していましたが、王朝文化や外交を背景に、染織、漆器、陶芸、絵画、書跡などの技術をさらに磨いています。とくに洗練された技術によって製作された美術工芸品は、献上品や貢納品などにも用いられ、そのなかにも弁柄、朱、臘脂などの「赤」の色材が用いられていました。

本展で展示紹介する漆器、染織、陶器、絵画、書跡などの琉球の美術工芸品、さらには色材（顔料や染料のサンプル）を通じて、色彩や明度のバリエーションが豊かな琉球の「赤」の世界をお楽しみ下さい。

*会期中、一部展示替えを行います。

「赤」が用いられた美術工芸品



平成28年8月から着手していた首里城正殿外部の漆等塗り直しの作業が、平成30年11月に完了しました。

琉球王国時代に生み出され、現代に伝わる美術工芸品。中国や日本等外国との交流の中で、影響を受け技術を磨き、琉球独自の文化を生み出しています。これらはかつて王家の調度品としても使われていたと考えられ、外交上の重要な役割も担っていました。今に受け継がれる琉球のお宝をご覧下さい。

*会期中、一部展示替えを行います。



きぬ いろ じうめさくらかでゆきわ まりもんようびんがたあわせいしょう
絹黄色地梅桜楓雪輪手毬文様紅型袴衣裳



あおがいともえもんちらしあいくちこらえ
青貝巴紋散合口拵



あおがい みじん ぬりいん ろう きざみさやあいくちこらえ
青貝微塵塗印籠刻鞘合口拵



花鳥図(孫億筆)

アクセス

1.路線バス

- 市内線 ① ⑯ ⑰ 番・市外線 ⑯ 番に乗車し、首里城公園入口のバス停にて下車、徒歩約5分で守礼門に到着。
- 首里城下町線 ⑦ ⑧ 番に乗車し、首里城前にて下車。徒歩1分で守礼門前に到着。
- 市内線 ⑨ ⑯ 番・市外線 ⑯ ⑯ ⑯ 番に乗車し、山川バス停にて下車、徒歩15分で守礼門に到着。

2.観光バス・乗用車・タクシー

- バス・乗用車・タクシーは、首里杜館（首里城公園レストセンター）地下駐車場にゆとりがある場合、係員の誘導により駐車することができます。

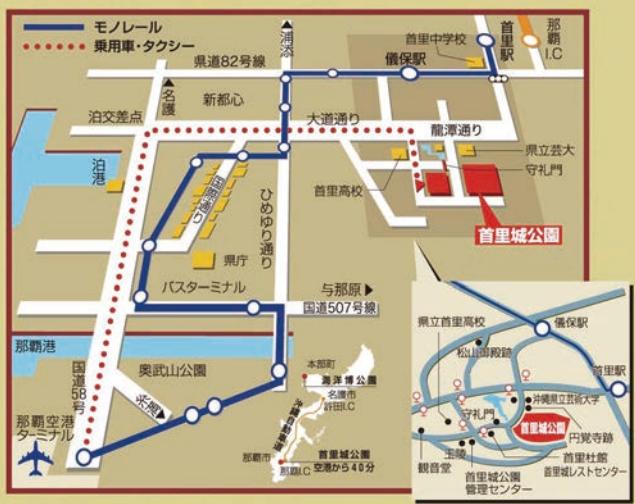
■首里杜館駐車場ご利用料金

- | | | |
|--|-------------------------|--------------------------------------|
| ●大型バス | 960円
(回数券11回分9,600円) | ●4月～6月 8:00～20:00
(回数券11回分9,600円) |
| ●小型車 | 320円
(回数券11回分3,200円) | ●7月～9月 8:00～21:00
(回数券11回分3,200円) |
| ●10月～11月 8:00～20:00
(回数券11回分3,200円) | | |
| ●12月～3月 8:00～19:00 | | |

※尚、駐車場の予約は修学旅行団体に限ります。（バスのみ）

3.モノレール（ゆいレール）

首里駅または儀保駅にて下車。徒歩約15分で守礼門に到着。



ご利用案内

■入館料金 ※車イスでもご見学いただけます。

	大人	中人 (高校生)	小人 (小・中学生)	6歳未満
一般	820円	620円	310円	無料
団体	660円	490円	250円	無料
年間パスポート	1,640円	1,240円	620円	

■開館時間

- 4月～6月(8:30～19:00)入場券販売締切 18:30
- 7月～9月(8:30～20:00)入場券販売締切 19:30
- 10月～11月(8:30～19:00)入場券販売締切 18:30
- 12月～3月(8:30～18:00)入場券販売締切 17:30

■休館日

- 7月の第一水曜日とその翌日

- 正殿、南殿・番所、書院・鎖之間、黄金御殿・寄満・近習詰所、奥書院、北殿、奉神門のある区域は有料ですが、それ以外の場所への入園は無料となります。
- 団体は20名様以上
- モノレール（愛称：ゆいレール）のフリー乗車券（一日券・二日券）をご利用のお客様は、首里城公園券売所窓口にて乗車券の提示により、団体料金の適用となります。

※フリー乗車券の有効期限内において、1枚につきお一人様1回限りの割引となります。

首里城公園管理センター

〒903-0815 沖縄県那覇市首里金城町1町目2番地

TEL098-886-2020(代) FAX098-886-2022

<http://oki-park.jp/shurijo/>

お問合せ